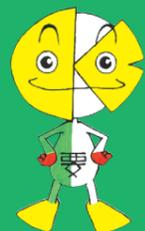




# 要小学校

行きたい学校 行かせたい学校



## 1年間の行事予定

### <1学期>

- 始業式・入学式
- 車いすラグビー観戦
- 1年生を迎える会
- 交通安全教室
- 特別支援学級移動教室(5・6年生)
- 水泳指導
- ごみゼロデー
- 日光移動教室(6年生)
- 心の劇場(6年生)
- 子どもまつり
- 終業式

### <2学期>

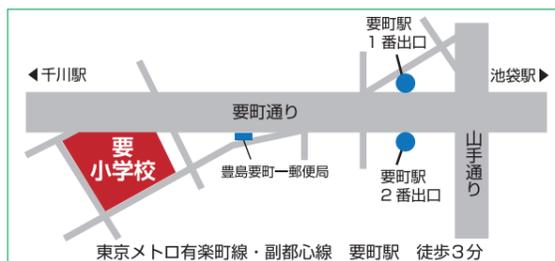
- 始業式
- 富士五湖移動教室(5年生)
- 学校参観週間
- 運動発表会
- 地域清掃
- 人権尊重教育推進校研究発表
- 就学時健康診断
- 体力向上月間(短なわ・長なわ)
- 終業式

### <3学期>

- 始業式
- 書き初め大会
- 道徳授業地区公開講座
- 体力向上月間(持久走)
- 展覧会
- まとめ展(すずかけ学級)
- 6年生を送る会
- 感謝の会
- 修了式
- 卒業式

### 学校概要

校長 渡部 貴美子  
所在地 豊島区要町2-3-20  
電話番号 03(3956)8151  
FAX番号 03(3959)9602  
メールアドレス Kaname-e@city.toshima.ed.jp  
教員数 23名



### 児童数・学級数(学年別) 4月現在

学年	1	2	3	4	5	6	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	12
児童数	56	66	67	71	64	61	385
特別支援学級数							3
特別支援児童数							18

### 総合的な学習時間の取組

- **情報モラル教育**  
全学年において、情報社会の一員として、公共的な意識をもって情報機器を活用できるようにする。
- **地域連携**  
地域の方を招聘し、区内の特色等を学ぶための体験的な学習活動を重点的に実施する。
- **障害者理解教育**  
通常学級と特別支援学級との交流及び共同学習、障害者理解教育を継続的に実践する。東京都教育委員会人権尊重教育研究推進校として、子どもや障害者等の個別の人権課題に学校全体で取り組む。

- 3年生…地域に生きる児童**  
ヤゴ救出大作戦・地域安全マップづくり
- 4年生…人との関わりを大切にする児童**  
福祉について学ぼう・東京都の特色調べ
- 5年生…環境や世界との関わりを大切にする児童**  
米作り体験・環境問題について調べよう
- 6年生…よりよい未来を考える児童**  
世界の文化を学ぶ・よりよい未来を考える

### 生活時程

8:10	開門	12:55~13:10	清掃
8:25~8:35	朝会/集会/要タイム	13:10~13:30	休憩
8:40~9:25	1校時	13:30~14:15	5校時
9:30~10:15	2校時	14:20~15:05	6校時
10:15~10:35	休憩	15:20	下校
10:35~11:20	3校時		
11:25~12:10	4校時		
12:10~12:55	給食		

ただし、授業の時程は、学年や曜日によって異なります。

### 教育目標・教育方針

「かしこく つよく あたたく  
未来を拓け 要の子」

確かな学力 健やかな体 豊かな心  
夢と希望と自信をもって生きていく力の育成

### 指導の重点

- **確かな学級づくりと授業づくり**  
「学び合い」を全学年、全学級で行う。他者の考えを聞き、自分の考えを再構築することによって、自らの学びを深める。「要スタンダード」の活用による、全学年・全学級共通の学習規律を確立し、子どもたちが安心して学べる環境をつくる。
- **自己有用感を高め、自他を大切にできる心の教育**  
インクルーシブな教育の推進、全校児童による挨拶運動の実施等、人との関わりの中で学び、挨拶・返事・言葉を大切に指導を実践する。
- **健やかな身体**  
なわ跳び月間、体力向上月間の取組を通して、日常的に運動する習慣を身に付ける。

### 特色ある教育活動

- 1. 人権尊重教育の推進**  
令和6年、7年度東京都人権教育推進校、豊島区教育委員会研究開発指定校として、「自他を認め、関わり合うことができる児童の育成～学び合いを通して～」を研究テーマに授業実践を行い、児童の人権感覚を高める。友達と学び合い、関わり合いながら、自分自身の大切さとともに、他者の大切さを尊重できる態度を養い、互いのよさや違いに気づき、自信をもって自分の思いや考えを伝え合うことができる児童を育成する。
- 2. 通常学級と特別支援学級の交流及び共同学習**  
学び合い、関わりの中からも互いを尊重する心情を育てる。また、学習においては児童個々に応じた目標を設定し、その達成に向けた学習を行い、誰もが「わかる」「できる」を実感できる授業を実践する。
- 3. 保護者や地域と連携**  
ごみゼロデーや地域清掃、SDGsの取組等地域と連携した教育活動の実施。また、学校や学年による地域行事への積極的な参加をする。

## かしこく



パラアスリートに学ぶ



車いす体験



体育の学び合い



体力向上月間

## かしこく つよく あたたく 未来を拓け 要の子



走り方教室



国語の学び合い



たてわり遊び

## つよく



投の運動



挨拶運動



地域清掃

## あたたく

### 児童や保護者の声

- 6年生になると、たてわり遊びなどでリーダーになることが多くあります。自分たちが考えた遊びをみんなが楽しんでくれた時は、とても嬉しくなります。授業では、話し合いをよくします。友達のことを聞いて、自分では考えなかったことを知ることができたときが楽しいです。給食もとてもおいしいので給食の時間がとても楽しみです。(児童)
- 要小学校では、行事一つ一つが丁寧に行われていて、子どもたちにとっても、保護者にとっても良い経験、体験となっています。些細な事でも親身になって相談にのってくださり、子どものことを理解していること、一人一人を見てくれていることを感じました。忙しい中でも一人一人向き合っていていただいていると保護者としてとても安心できます。(保護者)

